

土地探し10のコツ 第3回 「安全な暮らしを支える土地」

チェックシート

→ 土地の安全度チェック

土地の候補地(すでに取得している場合も含む)に関して、①なら1点、②なら2点を得点として、下記の回答欄に記入してください。ただし、回答する必要がない項目は空欄とします。

A:地盤調査に関してどのように考えているか	①所有者(自分)がすべき ②施工者にしてもらいたい ③いずれにせよしたほうがよい ④ベタ基礎にすれば必要ない
B:地盤調査の結果、軟弱地盤と判定されたら	①最も適した対策を講じる ②土地を売却する ③再度別の業者に調査を依頼する ④ベタ基礎にする
C:地盤に保証を付けるか	①第三者機関の保証を受ける ②施工者の保証があれば受ける ③軟弱地盤でも対策を講じれば保証は必要ない
D:希望している住宅の階数は (平屋なら0点)	①2階建て ②地下室付2~4階建て ③3階建て ④4階建て
E:希望している住宅の構造は (ユニット工法はその基本構造)	①ツーバイフォー工法 ②木造軸組工法 ③ログハウス ④鉄骨造 ⑤鉄筋コンクリート造
F:土地利用図は、1枚440~1,010円で販売されているが、購入して利用するか	①購入して調べる ②WEBで閲覧できる範囲で調べる ③確証はないので購入しない
G:住宅地盤データベース GEODAS(ジオダス)による「簡易地盤診断書」の作成サービス(1件につき3,150円)を利用してみたいか (土地がジオダスで提供する地域にない場合は0点)	①ぜひ利用してみたい ②軟弱地盤の恐れがありそうなら利用してみる ③無料なら利用したい
H:土地の候補地が平野部にある場合、右の中で該当するものがあるか (該当しない場合は0点)	①平野部で平ら ②坂の下の方にある ③暗きよに面している ④河川や湖沼のそば ⑤平地だが周囲に比べ一段高くなっている ⑥元は田んぼであった ⑦埋め立て地や干拓地
I:土地の候補地が丘陵地や台地にある場合、右の中で該当するものがあるか (該当しない場合は0点)	①比較的平坦 ②切り土部分 ③盛土部分(切り土と盛土の両方がある場合も含む) ④垂直な擁壁で支えられている
J:土地の候補地の地名に、水に関わる文字が含まれているか(含まれていない場合は0点)	①地名が改称される前には含まれていた ②現在も含まれている
K:土地の候補地の水はけについて (水はけがよければ0点)	①水たまりができる ②水をよく吸収する ③雨が降るとぬかるむ
L:土地の候補地の近隣で気が付いたことは (該当しない場合は0点)	①道路に亀裂が入っている ②家のブロック塀などが傾いたりひび割れたりしている ③比較的新しい家の基礎にひび割れがある
M:土地の候補地がある地域で、大規模な地震の心配は	①確率が低いと言われている ②危険性が指摘されている ③あまり気にしていない
N:土地の候補地の近く(数キロ以内)に活断層があるか (なければ0点)	①活断層はあるが大規模な地震歴はない ②活断層があり大規模な地震もあった ③調べていないのでわからない
O:土地の候補地は台風の通り道となっているか (北海道や東北は0点)	①通り道とは言えない ②大規模な被害はないがよく通る ③過去に大規模な被害を受けている ④記録を調べていないのでわからない
P:土地の候補地は過去に水害を受けているか (全くなければ0点)	①昔はあったが最近はない ②水害が近年あった ③床下浸水程度はときどきある

→ 回答欄

土地の候補地の条件をもとにして回答してください。

I	A	B	C	計	地盤調査や保証／11点	
II	D	E	計	住宅と地盤の強さ／9点		
III	F	G	計	地盤に関する資料／6点		
IV	H	I	J	K	L	計 候補地の軟弱地盤の可能性／19点
V	M	N	O	P	計	候補地の災害の可能性／13点